



# 熊商モード

熊商ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch/>

## 平成30年度入学式挙行

澄み渡った空の下で、4月9日(月)、多くのご来賓・保護者の方々のご臨席のもと、平成30年度入学式が挙行されました。真新しい制服に身を包んだ新入生369名は、少し緊張した面もちで熊商生としての新たな生活をスタートしました。



### 学校長式辞 (一部抜粋)

春の陽気とともに校内の樹木が一段と緑を増し、校門を通る新入生諸君を眩しく照らすかのように輝いている今日の佳き日に、多数の皆様に来賓として御臨席いただき、ここに熊商の平成三十年度入学式を執り行い、第73回生を迎えることができますことは、私ども職員一同にとりまして、このうえない喜びであります。御臨席の皆様方に厚くお礼を申し上げます。ただ今、三百六十九名の入学を許可しました。新入生の皆さん。熊商への入学、おめでとう。皆さんを心から歓迎します。～



さて、本校は明治28年4月の創立以来、今年123年目を迎えた歴史と伝統のある商業高校です。本校に学んだ4万人を超える卒業生の方々は、～熊本県内のみならず、日本各地、世界各国において、経済界、産業界を中心にさまざま分野で活躍しておられます。本日入学した皆さんも、目標を掲げて、意欲的な学校生活を送るとともに、熊商生としての自覚と誇りを持って努力を重ね、郷土熊本やわが国の発展に貢献する人材となって欲しいと期待をしています。～昨年度、熊商は三つの日本一を獲得しました。ワープロ部は、全国高等学校ワープロ競技大会において団体優勝を飾り、個人でも優勝・2位・3位と完全全国制覇を果たしました。一人10分間の入力文字数を競うこの大会では、一人2000文字以上の速さで入力し、三人で6000文字を超えるという見事な成績を残しました。この全国優勝の背景には高校3年間、仲間と切磋琢磨し、毎日一つのことに集中して取り組むひたむきな努力がありました。簿記部は、昨年秋の日本商工会議所主催の簿記検定試験一級受験者の上位三人の合計得点を競う「日商簿記一グランプリ2017」で全国の高等学校参加校18校のトップの成績でした。日商簿記検定試験の1級は高校生では受験することも、合格することも難しいと言われる中、本校では多くの生徒が毎年チャレンジして実績を残しています。情報処理科の3年生は、電子商取引の授業で、阿蘇ファームランドと連携して取り組んだ「楽天IT学校甲子園2017」楽天トラベル部門において、全国の高等学校55校の中で売上No.1賞を獲得しました。生徒たちは「カムバック・チケット」という阿蘇ファームランドを訪れるリピーターを増やす若者らしい斬新なアイデアを出して、宿泊客数の増加につなげたということでした。

このような部活動や授業の一環としての取り組みで大きな成果を上げた例は他にも多く、たとえ賞は得られなくても、合格はできなくても、生徒たちは次を目指して日々努力を重ねています。また、家庭クラブの毎週土曜日の高齢者の買い物支援、吹奏楽部の祭等での演奏活動、マーケティング部とギター部の商店街での販売実習・演奏活動等、挙げれば枚挙にいとまがないほど活発な活動を行っています。新入生の皆さんも、先輩たちがそうであるように、勉強や部活動等に意欲的に取り組み、良い表情で学校生活を送るようになることを期待しています。そして、熊商の伝統を受け継ぎ、わが国の次の時代を担う皆さんには若さと時間があります。豊かな発想力とアイデアを生み出す力も持っています。得意な分野を伸ばすと同時にいろいろなことにはチャレンジして、変化の激しい時代を力強く生きていく力を得て欲しいと願っています。～

ところで、熊本地震からやがて二年となります。前震、本震の二度の大きな地震、その後続いた余震で、熊本は大きな被害を受けました。本校も体育館や校舎、擁壁などが傷みましたが、一年かけて改修工事を行っており、安心して授業を受けることができます。今後は、地震から学んだこと、経験したことを生活に生かしていかなければなりません。本校では避難訓練を工夫する、飲み水を備蓄する、救命救急法を学ぶなどを行い、命を守ること、被害を最小限に留めることなど大切なことができるように取り組んでいます。新入生の皆さんの中には、被災した人も少なくないと思います。本校には多くの先生がおられ、皆さんを見守っています。担任の先生や授業担当の先生、部活動の先生、保健室の養護の先生、教育相談部の先生、スクールカウンセラーの先生などに遠慮せずにご相談をしてください。結びに、本校には、多くの同窓生、地域の皆さんから、大きな期待が寄せられています。生徒の皆さんは、本校の伝統を受け継ぎ、新たな歴史を築く人材であります。入学の喜びと支えてくださっている保護者や周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、いつまでも限りなく成長し続ける人であるよう、本校で精一杯、努力することを願います。

### 宣誓

寒かった冬も過ぎ、あたたかな春の訪れとともに、私たち三百六十九名は、熊本商業高校の門をくぐりました。本日は、私たち新入生のために、このような立派な入学式を挙行していただき、誠にありがとうございます。今、私たちは、これから始まる高校生活に向けて、不安もありますが、大きな夢と希望で胸がいっぱいです。私は、これからの高校生活三年間の一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。学習においては、将来の進路目標の達成に向けて、様々な資格を取得するために、日々の授業に集中して取り組みます。また、部活動においては、明確な目標を掲げ、その達成に向けて一つ一つの練習を大切にしていきたいことを心掛けます。そして、共に学ぶ、ここにいる仲間たちと、お互いを高め合い、立派な社会人となるように、高校生活を充実したものにしていきたいです。

高校生活は楽しいことばかりではなく、辛いこともあると思ひます。しかし、ここにいる仲間たちと助け合い、どんな困難でも乗り越えていきたいと思ひます。

私たち新入生一同は、熊本商業高校の生徒としての自覚と誇りを持ち、自立した高校生活を送ることを誓い、生徒代表の挨拶と致します。

平成三十年度新入生代表 池田 将太郎



## 熊本県立 熊本商業高等学校

熊商モード 平成30年度 第1号  
発行日 平成30年5月8日(火)

発行者: 郷 慶次  
編集者: 企画情報部

〒862-0954  
熊本市中央区神水1丁目1番2号

TEL (096)384-1551  
FAX (096)386-5040

### 目次

- 1 平成30年度入学式挙行
- 2 新転任職員紹介
- 3 1年生集団宿泊研修報告

### ～今後の行事予定～

- 5月9日(水) 体育大会予行
- 5月10日(木) 体育大会
- 5月15日(火)16日(水) 中間考査
- 5月18日(金) 育友会総会・寮友会総会
- 5月21日(月)～25日(金) 面談週間
- 5月25日(水) 育友会欠席者集会
- 5月31日(木)～6月3日(日) 高校総文・総体

熊商ホームページを  
ぜひご覧になってください  
<http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch/>





# 新転任職員紹介



今年度、新たに14名の先生方をお迎えしました。どうぞよろしくお願いいたします。  
早速、先生方の趣味、着任後の感想や抱負などについて伺ってみました。



氏名	教科	趣味	コメント
山本信一郎教頭	政経	映画鑑賞	素晴らしい伝統校・熊本商業高校で、みなさんと一緒に同じ時間を過ごせるのがとても楽しみです。よろしくお願いいたします。
田代典子事務長	—	音楽鑑賞、読書	6年ぶりに熊本商業高校に勤務することになりました。気持ちを新たに励みます。
鬼塚博光主幹教諭	保健体育	愛犬と戯れる、少しだけゴルフ	熊本商業高校発展のため、また、生徒のみなさんのために少しでも役に立てればと思います。よろしくお願いいたします。
本山英俊先生	世界史	スポーツ観戦	普通科、工業科、水産科を経験してきました。初めての商業科です。よろしくお願いいたします。
緒方裕子先生	家庭	旅行	みなさんのいきいきとした姿と行動に感動しています。どうぞよろしくお願いいたします。
村上恭教先生	商業	ゴルフ、カラオケ	熊商生のあいさつに、毎朝、元気をもらってます。早く慣れて、取替不能な「人財」の育成に励みたいです。
松原千佳人先生	理科	映画鑑賞、メダカの飼育	教師1年目を熊商で過ごせることを嬉しく思っています。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。
内田華代先生	事務	エコクラフト	初めての商業高校で戸惑いもありますが、精一杯頑張ります。宜しくお願いします。
平田昭信先生	商業	散歩、小旅行	16年ぶりに2回目の勤務することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。
宮崎敦子先生	英語		大規模校で働くのは初めてです。皆さんの英語力が上がるようにサポートしていきます。宜しくお願いします。
木村美里先生	養護	買い物、旅行	熊商生の元気に負けないくらい元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。
柳川信幸先生	商業	スポーツ	請売りですが、「蛙の子は蛙」では「人間の子は人間」でしょうか？誤解があると困るのですが、良き社会人を目指しましょう。
木村佳奈先生	理科	テラリウム	皆さんと共に、元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。
渡辺千裕先生	事務	ランニング	精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 1年生集団宿泊研修報告

1年生の集団宿泊研修が、4月17日と18日の2日間、国立阿蘇青少年交流の家で行われました。各主任主事の先生方より学校生活での心構えをお話していただき、生徒たちは様々なことを感じて改めて熊商生として自覚する機会となりました。また、団体生活を通してクラスの団結が生まれ、新たな友人ができるなど充実した研修になりました。以下は宿泊研修を終えた1年生の感想文です。

二日間の宿泊研修でたくさんの事を学ぶことができました。まず、怒の心、思いやりの心を持ち、目を見て話しコミュニケーションをとること、学校が居心地のよい場所になるようにみんなで支えあうことです。

次に、欠席、欠課をなくし元気に登校すること、ノートは板書だけでなく大事な先生の話も書くこと、暗記ではなく論理的に理解すること、点数だけでなく授業態度、課題提出をしっかりとすることです。

最後に、比較優位性・コミュニケーション・意欲を身につけて、夢を見つけて実現させること、学校内でのルール、環境の整理、場にあった挨拶をすることです。

本当にこの二日間たくさんの事を学び、知らなかったことを知り、とても良い二日間でした。この学びを活かせるように日常生活を見直して過ごしていこうと思います。まだ高校生活が始まったばかりで行事など色々な事を経験すると思います。そんな経験で失敗するかもしれないが、失敗を減らせるように周りをよく見て行動し、小さな事でもすぐに気づき行動していこうと思います。

不安な事だらけですが、それも月日が減らしてくれると思うので、今はとにかく頑張るだけだと思っています。毎日元気に学校に登校し、悔いのない熊商生活にします！

3組 高橋ひかり



今回の宿泊研修を通じて、思いやりの心や友達と協力する事、高校での規則、高校生活の送り方などが分かりました。特に、校長先生の話の中にあった「怒」という言葉の意味の「思いやり」は三年間を通して、大切にしようと思いました。いろんな先生方の話を聞いて、自分が熊商生であることを改めて実感しました。熊商生である自覚をもって、いろんな一つの行動に意識をしながら取り組もうと思います。

最後の時田先生の講話では、コミュニケーションについての話がありました。その中で特に「あいさつ」についての話が心に残りました。あいさつは、明るさや爽やかさ、声の大きさが大切ではなく、一番は相手に不快感を与えないことだということを知り、今までの自分のあいさつをする際の表情は良いものではなかったなと思いました。これからは、「あいさつ」でも意識をして行おうと思います。この一泊二日の宿泊研修で学んだことが無駄にならないように学校生活で活かしていこうと思います。

1組 宮崎美杜

礼節指導から集団行動まで様々なことをみんなで力を合わせて大きな声を出したり、動きを合わせたりして、みんなとの絆が深まったと思います。そして、講話を通して聞く姿勢が身に付いたと思います。宿泊を通して、団体で行動する中で、自分だけの生活ではなく周りの人にも気を使って行動しなければいけなかったのが、みんなを気遣うことができたと思います。私たちはまだ視野が狭いので、この一年間で視野を広げ、人の事も考えられるようになりたいです。しっかり熊商の規律を守り、立派な社会人になれるようにしていきたいです。これからの生活で、この研修で学んだこと、得たものを最大限に活かして頑張っていきたいです。

1組 山戸優羽